

マタギ文化の日本遺産登録
を目指す協議会の設立総会

設立総会には「にかまくら」(2年)、「あ」に投票...
津谷永光市長や「きた犬」(3年)、「春の足」を受けて何度も書き直し、「上」表(中央)

(下村直世)

■カスクドール―北秋田市

雑貨店併設、癒やし空間

北秋田市の「カスクドール」は、JR鷹ノ巣駅から徒歩約5分の中心街にある。雑貨店を併設しており、買い物を楽しんだ後に一休みする人や、小上がりのキッズスペースで子どもを遊ばせながら、ゆったりとした時間を過ごす女性客の姿も見られる。自家焙煎コーヒーや手作りのスイーツなどが楽しめる。

前身は1972年開業の森山呉服店。3代目の森山公貴さん(41)に代替わりし

た2014年7月、雑貨店に業態を変えた。食器やアクセサリー、服などを扱う。カフェのオープンは16年11月。雑貨店を訪れる常連客の「ゆっくりコーヒーを飲む店が近くにあれば」という声に応えた。

呉服店の看板が残る2階建ての店舗は昭和レトロな雰囲気だが、雑貨店とカフ

エがある1階部分は都会的な装いで、同駅周辺でひとさわ異彩を放つ。店名は「黄



ほっこり 県北 カフェ巡り ②



雑貨店を併設するカフェ。奥の小上がりは子どもが遊べるキッズスペース



自家焙煎「黒井鳥珈琲」とフルーツパフェ

メモ 北秋田市松葉町10の1。午前10時〜午後7時。月曜定休。9日は臨時休業。☎0186・62・1468

金の冠」を意味するフランス語。公貴さんの妻で店長の亜矢さん(40)が好きなバラの品種から付けた。テーブル、小上がりともに各8席の計16席。

看板メニューは、公貴さんが焙煎したオリジナルブレンド「黒井鳥珈琲」(税別350円)。浅いりで、すっきりとした味わいが特徴だ。菓子が添えられる。もう一つの人気メニューは冬でも注文が絶えないフルーツパフェ(同600円)。旬の果物がふんだんに盛り付けられる。きび砂糖を使った甘さ控えめの生クリームは男性客にも好評だ。亜矢さんは「勉強や待ち合わせの場所として、学生にも気軽に立ち寄ってもらいたい」と話している。

(高橋秀明)